※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物演習	単位数	２単位	年次	３年後期
使用教科書							
副教材等	「リードLightノート」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生命現象における分子の変化や働き，動物や植物の個体レベルで見られる現象や仕組み，生態や進化など生物界全体を概観する内容など，ミクロレベルからマクロレベルまで幅広い領域の生物の学習事項について，さらに知識や考えを深め，様々な生物学の研究領域と社会の関連やその実用についても学びを深めて欲しいと思っています。既習事項の復習を自ら事前に行い，知識を得たい内容を明確にして授業に臨んで下さい。

2　学習の到達目標

生物と生物現象に関する基本的な概念や原理・法則の理解を深め，生物学的な探究の方法，生物や生物現象を分析的，総合的に考察する能力を身に付けることを目標とする。

また，進路実現に向けて，発展的な学習への取り組みを行う中で，自分で思考・推論し考察できる力を養うことを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	「生物」の内容を中心に問題演習を行い、基本的な概念や原理・法則の理解を深めるとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	「生物」の内容を中心に問題演習を行い、生物や生物現象を探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	生物や生物現象の関係に関心をもち、基本的な概念や原理・法則を理解する中で、主体的かつ科学的に探究しようとする姿勢や、自然環境に配慮できる感性と態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期中間	生物の進化	生物の進化 有性生殖と遺伝的多様性 進化のしくみ 生物の系統	a:生物の進化，有性生殖と遺伝的多様性，進化のしくみ，生物の系統がわかる。観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:生物の進化，有性生殖と遺伝的多様性，進化のしくみ，生物の系統について考え表現することができる。 c:生物の進化，有性生殖と遺伝的多様性，進化のしくみ，生物の系統について自ら進んで調べようとする。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
	生命現象と物質	生命と物質 代謝	a:生命と物質，代謝がわかる。観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:生命と物質，代謝について考え表現することができる。 c:生命と物質，代謝について自ら進んで調べようとする。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
後期期末	遺伝情報の発現と発生	遺伝現象と物質	a:遺伝現象と物質についてわかる。観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:遺伝現象と物質について考え表現することができる。 c:遺伝現象と物質について自ら進んで調べようとする。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
	遺伝情報の発現と発生	発生と遺伝子の発現 バイオテクノロジー	a:動物の発生・遺伝子の発現・遺伝子を扱った技術がわかる。観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:動物の発生・遺伝子の発現・遺伝子を扱った技術について考え表現することができる。 c:動物の発生・遺伝子の発現・遺伝子を扱った技術について自ら進んで調べようとする。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度